



8月16日 菊池白龍會

白龍がロアッソのホーム試合に登場

えがお健康スタジアムで開催されたロアッソ熊本の試合に白龍が登場し、見事勝利を呼び込みました。ハーフタイムに白龍會とロアッソファンの有志の皆さんが、ピッチを蛇行し演舞を披露。観客のボルテージを上げて会場を盛り上げました。



©AC KUMAMOTO
今年の菊池白龍まつりは10月11日(土)に開催。子白龍や若龍の他、雄龍と雌龍の大迫力の演舞を見ることができます(詳細6頁)



8月14日 しすい孔子公園夏まつり

2年ぶりに打ち上げ花火が復活。盆踊りやダンスなどで会場は大盛況

「しすい孔子公園夏祭り」が泗水孔子公園で開催されました。43回目を迎えた今年は、市民の要望を受けて2年ぶりに打ち上げ花火があり、夏の夜を彩りました(9月号表紙)。ステージは毎年恒例の祭孔大典の舞いからスタート。牛



8月23日 地方創生シンポジウム

これからの菊池を語り合う

「地方創生シンポジウムin癒しの里菊池」を市とまちのたねラボきくちが共催し、国際ホテル菊池笹乃家で開催。内閣府地方創生推進事務局の大瀧洋参事官おおい ひろしの記念講演やパネルディスカッションを実施し、約150人が参加しました。



「共創による菊池らしさを活かしたまちなかデザイン」をテーマに、5人のパネリストによる意見が交わされました



8月9日 児童センター

親子で夏の思い出づくり

児童センターが親子夏まつりを同センターで開催しました。訪れた多くの親子が、ジャンボたこやきやチョコバナナ&りんご飴などのお店屋さんごっこや、輪投げや魚釣りなどのゲーム、子どもみこしなどで楽しみました。



当日は小学生がボランティアとしても参加。準備から片付けまで頑張ってくれました



7月23日 夏休みイングリッシュデイキャンプ

市内の小中学生が楽しく英語で交流

イングリッシュデイキャンプが中央公民館で開催され、小中学生33人が参加しました。外国語指導助手(ALT)と一緒に全て英語で海外旅行を疑似体験。6人のALTの出身国のブースを回り、国の伝統文化や食べ物などの話を聞きました。



緊張して挨拶に答えられなかった子どもたちは、アイスブレイクやグループ活動を経て積極的に英語での会話を楽しんでいました



8月1日 きくち未来創造塾 4期目スタート

地域課題の解決に向けて

地域課題の解決や地域資源の活用を既存のビジネスを活用しながら考える「きくち未来創造塾」(第四期)がスタートしました。小売業や農業などを営む12人が参加。今後、第2創業や事業開拓などを目指して取り組みを進めます。



塾は全14回開催されます。参加者は来年3月の最終日にビジネスプランを発表する予定です



8月4日 田島菅原神社

実りある秋を祈り、風鎮祭を開催

田島菅原神社で台風による農作物への被害が出ずに、みんなが病気をせず、実りある秋を迎えられるよう祈願する風鎮祭が開催されました。神事と玉串を奉納後、市指定無形民俗文化財「田島菅原神社神楽」を奉納しました。



泗水中学校の夏休み中の学習も行われ、神社や神楽についての説明を熱心に聞いていました



6月26日 花き品評会・花き園芸功労者表彰

久川寛實さんが受賞

令和6年度熊本県花き品評会・花き園芸功労者表彰式が県経済農業協同組合連合会ホールで行われ、久川寛實さん(三万田)が表彰されました。これは、花きの振興と発展のために尽力した団体または個人に贈られるものです。



JA菊池花き部会やJAグループくまもとカスミソウ専門部会で、部会全体のカスミソウ品質向上に努めた功績が評価されました



7月25日 岩本菅原神社

150年以上前から続く神楽を奉納

岩本神楽は、毎年7月25日に岩本区の村社である菅原神社の夏祭りで奉納されます。岩本神楽は150年以上前から続けられ、市の無形民俗文化財にも指定。神社で神事を行った後、神楽2座が舞われました。



岩本神楽保存会で新しく張り替えた胴長太鼓と新調した締太鼓が、荘厳な音を響かせていました



8月3日 第34回きくち童謡唱歌祭

子どもたちが澄んだ歌声を披露

きくち童謡唱歌祭が文化会館小ホールで開催され、保育園児から高校生まで17組22人が出場しました。緊張も見られましたが、元気に歌声を披露。来場者も童謡を歌う時間があり、会場全体が童謡の世界に引き込まれていました。



最優秀賞を受賞した日山心那さん(限府小1年)